

令和7年度事業報告書

令和8年3月31日

社会福祉法人 山口県コロニー協会

令和 7年度事業報告書

社会福祉法人 山口県コロニー協会

1 概況

(協会を取りまく背景)

令和4年2月から続くロシアのウクライナへの侵略戦争が、石油不足をはじめとして世界経済が大きく混乱した状況が続く中、更に2月には突然イスラエルとアメリカ合衆国がイランを攻撃して戦争がはじまりました。

この影響でペルシャ湾が封鎖されて原油の輸送が滞り、世界経済は更に大きな不安と混乱が高まり、政府は3月に国家備蓄石油の放出を決めました。このように世界の情勢が全く見通せず、私たちの力ではどうしようもない問題が次から次ぎへと続いて世界中が混乱した一年でした。

国内においては、昨年から続いていた米不足がますます大きな問題になり米価が値上がりし備蓄米が放出され古米・古古米等がニュースで話題になりました。これらの問題は、協会が提供している給食の食材費の値上がりにも深く関係し大きな課題となりました。

また、国内の政治において10月に日本憲政史上初の女性総理大臣の高市新政権が誕生しました。その後、ガソリンの暫定税率が12月に廃止され、送迎車の燃料費が安くなり協会の運営経費が軽減されました。国内の経済も良い方向に向かうのではと期待も持てました。

最低賃金の大幅な引き上げがあり職員の処遇が改善できるという意味では朗報でしたが、協会運営にとっては人件費の増加に繋がり次の支援費の改訂は令和9年度であるためこれも課題の一つになりました。

(新型コロナウイルス感染症等)

感染症の感染防止策を続けながら事業を運営しましたが、残念ながら8月と9月に入所者の中なら合計で14名の陽性者がでました。既に準備していた「新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画」(令和6年3月策定)に従って対応し、大きな混乱もなく治まりました。

その後も、通所利用者や職員の中から陽性者が数名でましたが、前記の業務計画に従って取組み感染防止策をとりながら支援を続け、新型コロナウイルス以外の感染症の発生はなく一年間事業を運営することができました。

(就労継続支援事業)

キャンパスとワークショップで行っている就労継続支援事業は、企業から受注した軽作業が利用者の工賃になっていますが、軽作業の受注量はコロナ禍以前と比較すると、徐々に改善してきましたが、まだまだの状況が続いており、社会の生産活動が元に戻り軽作業量が増え利用者の工賃が一円でも多く支払えることを待ち望んでいます。

また、キャンパスで生産している「鶏卵せんべい」では、材料である小麦粉や鶏卵を始

めとする諸物価の値上がりにより、せんべいの販売収益が圧縮され利用者の工賃にも影響がでています。一日も早く経済活動が復活し、原材料費が安定することを願っています。

印刷事業を行っているワークショップでは、オンデマンド印刷機を本格的に活用して事業を行いましたが、ペーパーレス化の進展による印刷事業を取り巻く環境の厳しさは増している状況が続きました。

（生活介護・入所支援事業）

ワークセンターの「夜間は入所支援・日中は生活介護の支援」を行う障害者支援施設においては、「地域移行推進会議」の設置と運用が令和7年度から義務付けられましたが、9月に地域移行推進会議を開催し、各委員に施設の見学と意見交換等をおこないました。今後引き続き推進会議の充実を図り支援を続けたいと思います。また、令和8年度からは、「地域移行等意向確認」の事務が開始されるため、7年度に指針の策定と共に規程を改正し、担当者を選出して準備を整えました。

今後、生活介護・入所支援事業が更に充実できるよう取り組んでまいります。

以上のおり、本協会にとっては厳しい令和7年度でしたが、一日も早く平穏な日常に戻れることを強く願っています。

令和7年度に「法人本部」「ワークショップ・山口」「山口ワークセンター」「山口コロニーキャンパス」が取組んだ事業の概要は次のとおり報告します。

2 事業毎の報告

法人本部

組織力の向上と円滑な組織運営を目指し、次のことを行いました。

- ① 安全で健康的な職場を目指し、安全衛生委員会（毎月）、感染症対策委員会（年4回）を開催し、更に心身共に健康を保つため、全職員を対象に健康診断、ストレスチェックを行いました。
- ② 災害避難訓練を利用者・職員が一体となり6月3日（土砂災害避難訓練）、9月25日及び3月26日（火災避難訓練）に行いました。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、毎日の検温・手洗い励行・手指消毒の徹底を令和7年度も継続して行いました。
- ④ 人材育成の観点から職員研修をP.4 別表1のとおり実施しました。
- ⑤ 協会の各事業やその活動状況を利用者やそのご家族、関係機関、地域の皆様にお知らせするため、協会の機関誌「コロニー山口」を7月と1月に発行すると共に、ホームページ、SNSのトピックスなど適宜最新情報に更新して積極的に広報活動を行いました。

苦情処理結果

- ① 報告すべき事案はありません。

令和7年度職員研修実績表

別表1

月 日	研 修 名	研修の場所
5月27日	ケアンドワイ各課研修	会議室
28日	ケアンドワイ メンターメンティー研修	会議室
28日	個人情報保護研修	会議室
6月24日	ケアンドワイ各課研修	会議室
7月 8日	ピアサポート活動研修	鳴滝園
22日	ロジカルシンキング研修	動画視聴
29日	ケアンドワイ各課研修	会議室
8月 2日	相談支援従事者研修 初任者研修 ～3日	動画視聴
8月26日	ケアンドワイ各課研修	会議室
9月 4日	カウンセリング（技法）研修	維新セミナーパーク
9月30日	ケアンドワイ各課研修	会議室
10月21日	ケアンドワイ メンターメンティー研修	会議室
16日	サービス管理責任者 基礎研修	Y I C
28日	ケアンドワイ各課研修	会議室
11月 7日	安全運転管理者講習	デザインプラザ防府
15日	社会福祉士実習指導者講習会 ～16日	維新セミナーパーク
25日	ケアンドワイ各課研修	会議室
12月 2日	サービス管理責任者実践研修 ～3日	Y I C
23日	ケアンドワイ各課研修	会議室
1月27日	ケアンドワイ各課研修	会議室
2月4日	「治療」と「仕事」の両立支援セミナー	周南総合庁舎
24日	ケアンドワイ各課研修	会議室
3月 3日	デザイン研修「印象に残るデザインの作り方を学ぶ」	訓練棟
14日	「ポストが怖くて開けられない」 発達障害の人のための「先延ばし解決術」	ココランド
24日	ケアンドワイ各課研修	会議室

ワークショップ・山口

印刷事業

- ① 年間売上目標は1億500万円、加工高比率は45%でしたが、年間売上は1億5000円で目標に対しての達成率はマイナス552万円の95%、加工高比率は40.8%で、昨年より0.4ポイント、金額にして242万円のマイナス実績となりました。
- ② 新体制となる令和8年度は原材料高騰に便乗し、価格の改定を徹底してオンデマンドの更なる活用により外注を抑え、売上のみならず加工高の改善に努めます。

支援事業

事業名	定員	平均利用者数 (R8.3)	目標人数
就労継続支援事業A型	20人	7.5人	20人
就労継続支援事業B型	20人	13.9人	20人

就労継続支援A型

- ① 利用者の障害特性に応じた配置を行い、より機能的に作業ができるよう製作作業室の環境を整えました。
- ② 職員の技術・知識の向上を目指し、研修をP.4 別表1のとおり行いました。
- ③ 総合支援学校・相談支援事業者からの依頼で4名の実習を受け入れました。
- ④ 利用者の技術、知識の向上を目指し、3月3日に研修を行いました。
- ⑤ 関係機関と連携をとり、引き続き令和8年度も利用者数の増加を目指します。

就労継続支援B型

- ① 利用者の心身の状態に応じた、働きやすい職場・作業場の環境を整え、作業種類、作業量を増やしました。
- ② 余暇の支援として、年間35日休日に事業所を開設しました。
- ③ 職員の技術・知識の向上を目指し、研修をP.4 別表1のとおり行いました。
- ④ 総合支援学校・相談支援事業者からの依頼で4名の実習を受け入れました。
- ⑤ 関係機関と連携をとり、引き続き令和8年度も利用者数の増加を目指します。

就労継続支援事業A型 (R8.3.31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	職業 指導員	生活 支援員	賃金向上 達成指導員	計
基準数	1	1	2	1	1	6
現 員	1(1)	1(1)	2	1	1	6(2)

ロ 利用者 (合計8人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者 数	1・2級	2			
	3・4級	2			
	5・6級				
	その他				
	計			4	

(知的障害者)

利用者 数	A		
	B	1	
	計	1	

(精神障害者)

利用者 数	1級		
	2級		
	3級	3	
	計	3	

ハ 利用者数の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	10	9	9	10	10	8	8	8	8	8	8	8	104
1日付入所者			1										1
2日以後入所者													0
退 所 者	1				2								3
月末人員	9	9	10	10	8	8	8	8	8	8	8	8	102

ニ 作業賃金

()は月当たりの利用者延べ人数 【千円】

年 度	作業員	総支給 賃金額	1人当たり平均年額 賃金額 (C/B)D	1人当たり平均月額 賃金額 E	1人当たり最高年額 賃金額 F	1人当たり最低年額 賃金額 G
A	B	C	(C/B)D	E	F	G
5	(138) 12	28,096	2,443	204	3,386	1,734
6	(122) 10	23,301	2,330	194	3,078	1,757
7	(161) 8	20,734	2,439	203	3,145	2,127

就労継続支援事業B型（R8.3.31現在）

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	職業 指導員	生活 支援員	目標工賃 達成指導員	計
基準数	1	1	2	1	1	6
現 員	1(1)	1(1)	2	1	1	6 (2)

ロ 利用者（合計19人）

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者 数	1・2級	6	1	1	
	3・4級	5			
	5・6級				
	その他				
	計	13			

(知的障害者)

利用者 数	A	1	/
	B	1	
	計	2	

(精神障害者)

利用者 数	1級	1	/
	2級	2	
	3級	1	
	その他		
	計	4	

ハ 利用者数の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	19	19	20	20	21	20	20	20	21	21	19	19	239
1日付入所者		1											1
2日以後入所者				2				1					3
退 所 者				1	1					2			4
月 末 人 員	19	20	20	21	20	20	20	21	21	19	19	19	239

ニ 作業工賃 [令和5年度実績から平均工賃月額の計算方法変更]

【千円】

年度	開所日数 A	利用者延人数 B	工賃支払総額 C	平均工賃年額 C/(B/A)	平均工賃月額 {C/(B/A)}/12	最高工賃年額 (1人当たり)	最低工賃年額 (1人当たり)
6	240	3,870	2,201	138	11	307	88
7	239	4,115	2,427	143	12	269	55

山口コロニーワークセンター

事業名	定員	平均利用者数 (R8.3)	目標人数
生活介護事業	30人	32.7人	30人
施設入所支援事業	50人	46.9人	50人

生活介護事業

- ① 職員の技術・知識の向上を目指し、研修をP.4 別表1のとおり行いました。
- ② 余暇の支援として、年間38日休日に事業所を開設しました。
- ③ 相談支援事業者からの依頼で1名の実習を受け入れました。
- ④ 総合支援学校の生徒3名の実習を受け入れました。
(防府総合支援学校3名)

施設入所支援事業

- ① 職員の技術・知識の向上を目指し、研修をP.4 別表1のとおり行いました。
- ② 相談支援事業者からの依頼で5名の実習を受け入れました。

生活介護事業（R8.3.31 現在）

イ 職員の配置状況

（ ）は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	生活 支援員	医 師	計
基準数	1	1	7	1	11
現 員	1(1)	1(1)	11.5	1(1)	14.5 (3)

ロ 利用者（合計 50人）

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者数	1・2級	20			
	3・4級	5			
	5・6級				
	その他				
	計		25		

(知的障害者)

利用者数	A	12	
	B	6	
	計	18	

(精神障害者)

利用者数	1級	1	
	2級	3	
	3級	3	
	計	7	

ハ 利用者数の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	49	49	51	50	50	50	49	49	49	49	49	50	594
1日付入所者													
2日以後入所者		2								1	1		4
退 所 者			1			1				1			3
月 末 人 員	49	51	50	50	50	49	49	49	49	49	50	50	595

施設入所支援事業（R8.3.31現在）

イ 職員の配置状況

（ ）は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	栄養士	生活 支援員	医 師	計
基準数	1	1	1	5		8
現 員	1(1)	1(1)	1	6	1(1)	10(3)

ロ 利用者（合計 48人）

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者 数	1・2級	24		2	
	3・4級	12		1	
	5・6級				
	その他				
	計			39	

(知的障害者)

利用者 数	A	2	/
	B	3	
	計	5	

(精神障害者)

利用者 数	1級		/
	2級	2	
	3級	2	
	計	4	

ハ 利用者の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	45	46	48	47	47	47	47	47	47	47	48	48	564
1日付入所者													
2日以後入所者	1	2								1	1		5
退 所 者			1								1		2
月 末 人 員	46	48	47	47	47	47	47	47	47	48	48	48	567

山口コロニーキャンパス

事業名	定員	平均利用者数 (R8. 3)	目標人数
就労継続支援事業B型	40人	34.1人	40人

就労継続支援事業B型

- ① 余暇の支援として、年間33日休日に事業所を開設しました。
- ② 職員の技術・知識の向上を目指し研修をP. 4 別表1のとおり行いました。
- ③ 職員が社会福祉士、精神保健福祉士の国家資格を各1名ずつ取得しました。
- ④ 総合支援学校の生徒4名の実習を受け入れました。
- ⑤ 相談事業所からの依頼で1名の実習を受け入れました。

就労継続支援事業B型 (R8. 3. 31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	職業 指導員	生活 支援員	目標工賃 達成指導員	計
基準数	1	1	常勤1以上	常勤1以上	1	10
現 員	1(1)	1	6	1	1	10 (1)

ロ 利用者 (合計50人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者 数	1・2級	15		2	
	3・4級	7			
	5・6級	2			
	その他				
計		26			

(知的障害者)

利用者 数	A	8	
	B	12	
	計	20	

(精神障害者)

利用者 数	1級		
	2級	2	
	3級	2	
	その他		
	計	4	

ハ 利用者の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	50	50	50	50	50	51	51	51	51	52	52	51	609
1日付入所者													0
2日以後入所者		1			1				1		1		4
退 所 者		1									2		3
月 末 人 員	50	50	50	50	51	51	51	51	52	52	51	51	610

ニ 作業工賃 [令和5年度実績から平均工賃月額の計算方法変更]

【千円】

年度	開所日数 A	利用者延人数 B	工賃支払総額 C	平均工賃年額 C/(B/A)	平均工賃月額 {C/(B/A)}/12	最高工賃年額 (1人当たり)	最低工賃年額 (1人当たり)
6	243	9,417	6,201	160	13	657	15
7	242	9,065	6,357	169	14	653	15

3 設備等整備明細

種別	件名	数量	金額	国庫補助金等
車輛運搬具	日産セレナ 山口 502 に 8639	1	935,840	0
リサイクル預託金	日産セレナ 山口 502 に 8639	1	10,190	0
合計		2	946,330	0

財源
寄付金 0 円
補助金 0 円
自己資金 946,030 円

4 健康管理

(1) 健康診断・予防接種

- ・ 生活習慣病健診～血液検査、心電図他 35 歳以上の職員
- ・ 胸部 X 線撮影 入所の利用者、35 歳未満の職員
- ・ 血液検査 入所の利用者、35 歳未満の職員
- ・ 血圧・体重測定 入所及び通所の利用者、35 歳未満の職員
- ・ 胃癌検診 35 歳以上の職員
- ・ 大腸癌検診 35 歳以上の職員
- ・ 子宮癌検診 20 歳以上の職員（希望者）
- ・ 乳がん検診 40 歳以上の職員（希望者）
- ・ 秋期健診 身長、体重、血圧、検尿、聴力
視力、握力 利用者、35 歳未満の職員、夜間嘱託職員
- ・ インフルエンザ予防接種 利用者、職員（希望者）
- ・ 産業医による内科健診 1 回 入所の利用者、35 歳未満の職員
- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種 65 歳以上の入所利用者、職員（接種希望者）
- ・ 歯科検診 入所利用者
- ・ ストレスチェックの実施

(2) 職場の環境管理

- ・ 水質検査
- ・ 産業医による職場巡視、安全衛生委員会
- ・ 職場環境測定及び職場巡視
- ・ 居室点検

(3) 保健指導

- ・ 医師の指示による処置、健康相談、通院指導、服薬管理、食事指導・生活指導等を実施
- ・ 医療機関との連絡調整
- ・ 健康診断要精密者への事後指導
- ・ メンタルヘルス不調者への対応
- ・ 救急時の対応、応急処置

5 レクリエーション・地域交流

4月	5日 19日 29日	所内レクリエーション 実施 (お花見) 所内レクリエーション 実施 (ボール回しゲーム) 所内レクリエーション 実施 (工作)
5月	11日 17日 24日 25日	キラリンピック 参加 (陸上競技) 所内レクリエーション 実施 (空き缶ジェンガ) 防府市障害者体育大会 参加 キラリンピック 参加 (フライングディスク)
6月	7日 15日 18日	所外レクリエーション 実施 (買い物ツアー・瑠璃光寺観光) ふれあいのスポーツ 広場 ナイスハート基金参加 招待ボウリング 参加
7月	5日 19日	所内レクリエーション 実施 (射的ゲーム) 所内レクリエーション 実施 (カラオケ大会)
8月	11日 31日	入浴合同レクリエーション 実施 所内レクリエーション 実施 (お菓子釣りゲーム)
9月	6日 13日	所内レクリエーション 実施 (大花火動画鑑賞) 所内レクリエーション 実施 (カラオケ大会)
10月	5日 18日 25日	山口県障害者交流卓球バレー大会 参加 所内レクリエーション 実施 (映画鑑賞・ピンポン玉ゲーム) 愛とふれあいの集い 参加
11月	16日 29日	山口県障害者交流グラウンド・ゴルフ大会 参加 所内ボッチャ大会
12月	6日 7日 14日 21日	所外レクリエーション実施 (センター通所 クリスマス会) 山口県障害者ボウリングフェスティバル 参加 所内レクリエーション実施 (ショップ・キャンパス クリスマス会) 所内レクリエーション実施 (センター入所 クリスマス会)
1月	24日 24日	所外レクリエーション 実施 (買い物ツアー) 所内レクリエーション 実施 (おしるこ作り)
2月	11日 14日	入浴合同レクリエーション 実施 松岡杯山口県障害者交流ボッチャ大会 参加
3月	7日 15日 20日	所内レクリエーション 実施 (棒奪いゲーム) 山口県障害者フライングディスク交流大会 参加 入浴合同レクリエーション 実施

6 令和7年度主要行事等一覧

毎月1回以上 開催・実施		運営会議 安全衛生委員会 協会周辺美化作業 施設入所利用者安全衛生点検 給食会議
4月	1日 10日	年度始め式・辞令交付式 定期健康診断実施
5月	27日	令和7年度監事監査実施
6月	2日 3日 5日 24日 26日	防府総合支援学校進路相談会 土砂災害避難訓練実施 令和7年度第1回理事会 評議員選任・解任委員会 勝軍地蔵縁日法要実施 令和7年度第1回評議員会 令和7年度第2回理事会
7月	10日 14日 15日 22日 23日 24日 24日	吉見地区民生委員見学 消防設備点検 ～16日 第27回参議院議員通常選挙 不在者投票 実施 虐待防止委員会実施 山口総合支援学校進路懇談会 防府市福祉作業所一斉見学会 青森コロニー視察・会議 ～25日
8月	6日	消防立入検査
9月	18日 19日 25日	山口南総合支援学校見学 第一回地域連携推進会議 火災避難訓練
10月	8日 10日 17日 23日 25日 30日	華城地区民生委員児童委員協議会见学 創立記念式典・永年勤続表彰 全国アビリンピック大会出場（製作係 高橋さん） ～19日 障害者スポーツ大会出場（キャンパス利用者 村上さん）～28日 防府総合支援学校文化祭 参加 防府市指導監査
11月	13日 14日 26日	ゼンコロ運営委員会・理事会・総会開催～14日 柳井市民生委員委員会見学 ゼンコロ版アビリンピック組版部門参加
12月	5日 26日	福祉作業所一斉見学会 仕事納め式
1月	4日 13日 16日	仕事始め式 消防設備点検 ～15日 山口県指導監査
2月	2日 3日	虐待防止委員会実施 衆議院議員総選挙最高裁判所裁判官国民審査山口県知事選挙不在者投票
3月	5日 21日 31日	第3回理事会 第2回評議員会開催 定年退職者を送る会実施